- 令和4(2022)年度版 -

第3次上尾市図書館サービス計画事業計画及び進捗状況報告書

【計画期間:令和3年度~令和7年度】

上尾市教育委員会教育総務部図書館

- 報告書の構成・評価について -

本報告書は、『第3次上尾市図書館サービス計画』の「第4章 計画の推進体制」に則って、計画の進捗を管理し、図書館の運営状況の評価を行うものです。

評価の内容は、『図書館の設置及び運営上の望ましい基準』(平成24年12月19日文部科学省告示第172号)に基づき、自らの点検及び評価と、第三者による評価を実施します。

(1)報告書の構成

本報告書は、「進捗管理一覧表」と「進捗管理シート」で構成しています。

①進捗管理一覧表

基本方針ごとにサービス計画項目の自己点検評価の結果を一覧表示し、基本方針別の達成水準を示します。また、図書館協議会による第三者評価実施後は、その内容について掲載します。

②進捗管理シート

サービス計画項目 (30項目) の年度ごとの事業計画概要を掲載するとともに、自己点検 評価後はその実施状況、分析の結果についても掲載します。また、各計画項目の計画期間 内での達成水準 (進捗率) を示します。

(2)自己評価の基準

自己点検評価については、実施状況と分析の結果を5段階で評価します。この値を百分率に置き換えたものを積み上げ、計画期間内(5年間)におけるサービス計画項目の達成水準としています。

【評価基準(5段階)】

- 4: 計画通りに実施し、期待通りの効果が得られた。
- 3: 計画の一部変更により実施し、概ね期待通りの効果は得られた。
- 2: 計画通り又は一部変更により実施し、効果が期待値を下回る。
- 1: 計画通り又は一部変更により実施し、効果が期待値を大幅に下回る。
- 0: 未実施又は実施不能により、効果が得られない。

第3次上尾市図書館サービス計画 進捗管理一覧

基本方針 I 図書館の基本機能の充実

	項 目		自己点検評価の結果								
		計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7	計	頁		
1.1.	図書館資料の収集等	15.0%	3	0	0	0	0	3	1		
1.2.	図書館資料の組織化	15.0%	3	0	0	0	0	3	2		
1.3.	貸出	20.0%	4	0	0	0	0	4	3		
1.4.	閲覧	20.0%	4	0	0	0	0	4	4		
1.5.	予約・リクエスト	5.0%	1	0	0	0	0	1	5		
1.6.	複写	20.0%	4	0	0	0	0	4	6		
1.7.	行政関係	5.0%	1	0	0	0	0	1	7		
_	基本方針 I 全体	14.3%	20	0	0	0	0	20			

総合評価(第三者評価)

令和3年度

全体の達成水準は14.3%と計画全体の平均をやや下回る。電子図書館サービスを開始したこと、本館新聞閲覧コーナーが採光の良い2階へ移動し、図書館の座席数が増えたことから、1.3.貸出、1.4.閲覧の項目において達成水準20%となった。一方、モニタリング結果からは必ずしもこの取組が市民満足度に結びついていないため、引き続き、市民の意見を反映した改善が必要である。

基本方針Ⅱ 多様なニーズに応えるサービスの提供

	-= n		自己	已点検評 ⁶	価の結果				
	項目	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7	計	頁
2.1.	レファレンスサービス	20.0%	4	0	0	0	0	4	:
2.2.	レフェラルサービス	10.0%	2	0	0	0	0	2	!
2.3.	情報検索サービス等	10.0%	2	0	0	0	0	2	1
2.4.	ビジネス支援	15.0%	3	0	0	0	0	3	1
2.5.	子育で・教育	15.0%	3	0	0	0	0	3	1:
2.6.	健康•医療、福祉	5.0%	1	0	0	0	0	1	1:
2.7.	法律・司法手続き	15.0%	3	0	0	0	0	3	14
2.8.	高齢者サービス	15.0%	3	0	0	0	0	3	1
2.9.	障害者サービス	5.0%	1	0	0	0	0	1	10
2.10.	多文化サービス	20.0%	4	0	0	0	0	4	1
_	基本方針Ⅱ全体	13.0%	26	0	0	0	0	26	

総合評価(第三者評価)

令和3年度 らは

全体の達成水準は13.0%と計画全体の平均を下回る。レファレンスについては、ホームページ上に「調べる・相談する(レファレンス)」のバナーを設けたことで個々人の調べもののしやすさは、向上したと思われる。しかし、モニタリング結果からは認知度が低いため、図書館の役割を理解してもらえるような周知が必要である。多文化サービスについては、本館2階に多文化コーナーを設置した。取り組みは評価に値するが、引き続き、上尾市在住の外国人の特徴をとらえた資料収集及びサービスの周知が課題である。

第3次上尾市図書館サービス計画 進捗管理一覧

基本方針皿 市民の学びと活動の支援

	項目		自己	已点検評 [。]	価の結果	ļ			頁
		計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7	計	只
3.1.	乳幼児・保護者サービス	15.0%	3	0	0	0	0	3	18
3.2.	児童サービス	20.0%	4	0	0	0	0	4	19
3.3.	青少年サービス	20.0% 15.0% 5.0%	4	0	0	0	0	4	20
3.4.	子供の読書活動支援		3	0	0	0	0	3	21
3.5.	若者の自立支援		1	0	0	0	0	1	22
3.6.	学習活動の支援	20.0%	4	0	0	0	0	4	23
3.7.	情報活用能力向上支援	20.0%	4	0	0	0	0	4	24
3.8.	ボランティア活動支援	15.0%	3	0	0	0	0	3	25
_	基本方針Ⅲ全体	16.3%	26	0	0	0	0	26	

総合評価(第三者評価)

全体の達成水準は16.3%と計画全体の平均を上回る。読書パスポートの説明動画配信、積極的な青少年向け電子書籍 の購入、放課後子供教室を通した公民館との連携など、子供や若者が図書館に来なくても、身近な場所で読書推進が 図れるような事業を新規に展開したことは評価に値する。一方で、モニタリング結果から青少年の電子書籍利用が少ないことがうかがわれるため、子供や若者をターゲットとして、引き続きサービスの周知を行うことが必要である。

基本方針Ⅳ 時代に合わせた環境整備

	項 目		自己点検評価の結果							
	块 口	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7	計	頁	
4.1.	学習活動環境の整備	15.0%	3	0	0	0	0	3	26	
4.2.	運営	15.0%	3	0	0	0	0	3	27	
4.3.	職員体制	20.0%	4	0	0	0	0	4	28	
4.4.	施設•設備	20.0%	4	0	0	0	0	4	29	
4.5.	安全管理	20.0%	4	0	0	0	0	4	30	
_	基本方針IV全体	18.0%	18	0	0	0	0	18		

総合評価(第三者評価)

令和3年度

全体の達成水準は18%と計画全体の平均を上回る。コロナ禍において安定した開館を継続するための取り組みとして の書籍の清拭作業やサーマルカメラの設置は評価に値する。その他、全項目においておおむね計画通りに実施できて いると判断するが、今後は施設の老朽化対策の具体化や第3の居場所「サードプレイス」としての空間づくりなど、利用 者のニーズを十分に精査するべきである。また、コロナ禍における新しい生活様式をも踏まえたサービスの展開も必要 である。

第3次上尾市図書館サービス計画全体

項目	自己点検評価全体の結果								
	块 口	計画項目別達成水準	R3	R4	R5	R6	R7	計	
	基本方針全体	15.0%	90	0	0	0	0	90	

総合評価(第三者評価)

令和3年度

全体の達成水準は15.0%であった。特に「基本方針IV 時代に合わせた環境整備」の全項目において計画通りの実施が 行われた。また、「基本方針皿 市民の学びと活動の支援」においては、コロナ禍のなか、子供や青少年などに向けた新 しい取組がなされたことは評価に値する。次回のモニタリングアンケートは、今年度の反省を踏まえて質問項目を精査 し、市民の意見や要望の把握に努めてほしい。なお、達成水準の低い項目についても着実な推進を期待する。

図書館の基本機能の充実

基本方針 I

	15.0%
計 画 項 目 1.1. 図書館資料の収集等	(3/20) 0% 50% 100%
<u>← </u> 資料収集方針等の見直しも選択肢として中長期的・計画	、社会情勢や利用者のニーズと資料的価値との均衡を図りながら、 画的かつ各館の特徴にも配慮した蔵書構築を行います。また、郷土 う役割を果たすべく、市の関係部署や地域の関係機関、その他団体 ある地域情報を積極的に収集・保存します。
事業計画の概要 (1) 優先順位順の電子書籍購入 主な手段:各分類の蔵書構成、読者層などを想定し、電子書籍の購入をする。 1 担機:優先順位順の分析 年度	自己点検評価 定期的に予約ランキング・貸出ランキングをシステムから抽出し、人気のあるジャンルを分析して多く購入した。併せて図書館に足を運ぶ時間が取りにくいと考えられる読者層を想定し、レシピ本、ビジネス本、自己啓発本、青少年向け図書などを意識して購入した。 計画どおり実行。モニタリング結果から、小説・エッセイ、実用書を電子図書館で求められていることが判明(希望ジャンルの割合の6割弱)。上記2ジャンルは意識して多く購入していく。
事業計画の概要	自己点検評価
↑ 入をする。 1 <u>1標</u> :分析及び利用者モニタリング結果をもとに購入 4 (2) 学校支援のための図書の収集	施
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 5 年 度	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 6 年 度	実施 状况 分 析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 7 年度	実施状況 分析
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	

季	本方釒	t T	図書館の基本機能の充実		15. 0%	
計	画項	目	1.2. 図書館資料の組織化		(3/20) 0% 50% 1009	%
方	向	性	図書館資料の分類・目録作業は、『日本十進分類法(N 利用者の利便性向上に最も有効と考えられる基準を用い やすさに配慮した装備や排架を行います。また、図書館 架表示にも配慮するなど利用者に分かりやすい書架の管	て書誌の資料の	t情報を最新に保つとともに、資料の扱いやすさや利用の 4保存機能に留意しつつ、除籍及び廃棄を適切に実施し、	のし
	/4/ 至4	- ×	事業計画の概要		自己点検評価	
令和3	<u>主な手段</u> る。	建 :禾	が本を検索しやすい装備や排架 利用者の利便性向上に最も有効と考えられる基準を用い レドライフコーナーに排架する本の装備、書架表示の変	実 若々	ーナーに配置する本の背表紙シールを金色から緑色に変え、 々しいイメージにした。表示を新しくし、遠くからでもよくわかる うにした。	
年度	更			分 ドラ 令和 コー	画どおりに実行。利用者の目につきやすくなり、セカン ライフコーナーの本を手にとってもらう機会が増えた。 和3年度受入れた資料が、6月1日現在セカンドライフ ーナーの利用率が昨年度比の95%を超えている。コー ーの周知を含め、検討していく。	
			事業計画の概要		自己点検評価	
			の版の分類に応じた排架の見直し 分館の書架排架の見直しをする。	実		
令和 4	<u>目標</u> :繭架変更す	古書書 十る。	を理期間・蔵書点検期間を利用して1分館を集中的に排	施 状 況		0
年度	主な手段	<u>设</u> :禾	設コーナーのリニューアル 刊用者に閲覧・利用しやすくするため、モニタリング結 こセカンドライフコーナーの再検討を行う。	分		/4
			けまでに結論	析		
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和5年度				実施状況		0
の年度				分		/4
1				析		
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和 (実施状況		
令和6年度				分		_0 ∕4
M				析		
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度				実施状況		0
年度				分析		/4
[計画期間	引評(画】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括			

基	本方針	I	図書館の基本機能の充実		計画項目別達成水準	
計	画項	目	1.3. 貸出		(4/20) 0% 50% 100%	
方	向	性		備	「るとともに、相互貸借を含めて他の公立図書館等との連携強化る 投備の導入を含め、利用者にとって効率的で利便性の高い貸出・減 -ビスとして有望な電子書籍を導入します。	
令和3年度	主な手 段スを 1標: (2) 書類 おける貸	:を度 着:出席	る。また、他サービスの強化にもつなげる。 のサービス開始 毒器の設置 館及び分館(室)に書籍消毒器を設置し、コロナ禍に 安全性を高める。 確への設置	実施状況 分 七	(1)計画通り実行。モニタリング結果から、利用したことがない人が8割を超え、また制度を知らないと答えた人は約4割であった。制度の周知が求められる。(2)計画通り設置。利用者数の差に伴い、各館での利用回数にも差があるため引き続き周知を行う。	1 /4
和4年度	<u>主な手段</u> を継続す <u>目標</u> :前 (2) 電子 る。	: 1 () : 3 () : 5 () : 7 ()	比500点増 計館サービスの周知 用を促進するため広く市民の目に触れる媒体で周知す	施状況分	施 状 況) //4
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和 5 年度				施状況分	実施状況 分析) /4
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和6年度				施状況分	実施状況 分析) /4
			事業計画の概要		自己点検評価	
令和7年度				施状況分	実施状況 分析) ⁄4
[計画期間	評値	西】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

基	本方針I	計画項目別達成水準						準		
=1	E E D	4 4 日日 曜仁			20.0%		.			
āT	画項目	1. 4. 閲覧			(4/20)	0%		50%	100%	6
方	向 性	館内での図書館資料の利用に必要な閲覧席その他設備に に努めます。また、図書館資料を活用した生涯学習やク	ンプル	いて、レ ープワー:	イアウト(クなどに ⁵	の変更な 利用でき	:ども含: るスペ:	め、工夫しな ース等を確保	がら確保・ <i>疗</i> します。	定実
	/4\ * ******	事業計画の概要		極火の草	o.01+01+c		己点検記		4+14 L	
令和3年度		内の実施	実施状況	た。また、 計画 どお (快適さ)	新聞棚を り実行。 の満足度 では、約18	新調し、 モニタ は、満足	閲覧用の リング結 ・ほぼ満	配置し、座席等 シソファ席の張 「果から閲覧店 「足が全体でにき続き、満足ほ	替を行った。 *** で数や質 よ、約4割であ	4 /4
		事業計画の概要				白	己点検記	平価		
和4年	え資料の閲覧 <u>目標</u> :書架の (2) 分館書	照明改善 本館2階書架部分の照明を、順次蛍光灯からLED照明に変 覧環境を向上させていく。 DLED化率前年度比10%向上 ・ 架の資料のリフレッシュ 分館の棚の引き抜き・排架と表示等の改善	実施状況 分 析					i im		0 /4
		事業計画の概要				自i	己点検言	平価		
令和5年度			実施状況 分析							0 /4
		事業計画の概要		I		自i	己点検詞	平価		
令和 6 年度			実施状況 分析							0 /4
		事業計画の概要		<u>'</u>		自	己点検言	平価		
令和7年度			実施状況 分析							0 /4
[計画期間評	価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括								

基本方針I 図書館の基本機能の充実 5.0% 計画項目1.5. 予約・リクエスト (1/20)0% 100% 50% Web 予約の推進を一層進めるなど、利用者にとって安心で利便性の高い予約・リクエストの手法を検討します。また、 利用者の多様な資料要求に応えるため、他の図書館や類縁機関等とのさらなる連携強化を図ります。 利用者からの要望の多い未所蔵本のWeb予約については購入 (1) リクエスト方法の方向性の決定 実検討や相互貸借、本の提案などを必要とし、これらの対応が現 **主な手段**:他市を調査し、利用者に利便性が高く、正確な処理の行 える、当面の予約・リクエスト方法を決定する。 システムでは不可能なことが判明。 本のセット予約(上下巻やシリーズ物の資料などを優先順に用 意する予約方法)について、検討したが結論には至らなかった。 目標:方向性の決定 3 本のセット予約については現システムでの対応を含め、次 /4 分 年度検討をする。 析 自己点検評価 事業計画の概要 (1) リクエスト制度の周知 **主な手段**:年度内に『広報あげお』『みんなの図書館』に周知記事 を掲載する。 状 和 目標:年度内2回掲載 0 (2) 予約・リクエストの利便性の向上 **主な手段**:本のセット予約等、システムで対応できる機能について 検討する **目標: 10月までに、検討結果をまとめる。** 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 分 析 業計画の概 施 状 況 0 度 分 析 【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

基本方針	図書館の基本機能の充実	20.0%	1	
計画項目	1.6. 複写	(4/20) 0% 50% 100%		
方向竹		「能となるよう職員の知識・技能を高めるとともに、講座の開催やはまた、複写機を含めた利用環境について、利用者の使い勝手や満かます。		
	・ 事業計画の概要	自己点検評価		
主な手段: 情報を共有	権研修会への参加 『著作権法』に関する研修会に職員を派遣し、職員間で	令和3年11月25日・26日に開催された、文化庁主催「図書館等 実職員著作権実務講習会」に職員を派遣し、その結果を令和4年1 施月24日、図書館全体会議で共有した。	4 /4	
(1) 莱佐	事 業 計 画 の 概 要 権研修会への参加【継続】	自己点検評価		
主な手段 き 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	著作権法施行令で定める施設に勤務する、著作権法施行令で定める施設に勤務する、著作権法施行令で定める施設に勤務する、著作権法施行の る「司書に相当する職員」を対象とした文化庁主催「図」著作権実務講習会」に1名以上参加 物送信サービスの検討 郵送で複写物を提供するサービスや、メールで提供するこのに検討結果をまとめる。	が は 状 に 分	0 /4	
	 事業計画の概要	■		
令和 5 年 安		実施状況	0 /4	
	事業計画の概要	自己点検評価		
令 和 6 年 支			0 /4	
	事業計画の概要	自己点検評価		
令 和 7 年 支			0 /4	
【計画期間記	平価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括			

基本方針 I 図書館の基本機能の充実	計画項目別達成水準				
		5.0%			
計 画 項 目 1.7. 行政関係		(1/20) 0% 50% 100%			
方 向 性 市の行政資料や情報は、市民生活に密接に影響するため 収集、提供していきます。また、市の情報はインタータジタルデバイド解消のための対策も併せて推進します。	ネット環境`	引係部署との連携体制を構築するなど体系的かつ積極的にで閲覧可能なものも多いため、情報検索の環境整備やデ			
事業計画の概要		自己点検評価			
(1) 行政関係パンフレットの収集 主な手段: 県、市、近隣市町発行・発刊の冊子型の情報誌を収集する。 和 3 目標: 年度内のデータベース化 年度	実施状況 行かといいとい	「、近隣市町発行・発刊の冊子型の情報誌を収集し、令和3 84冊登録した。(令和3年度郷土資料全体の登録数は255 関係資料の収集はしたが、データベース化はできなた。モニタリング結果から、郷土資料を増やしてほしいう意見が多かった。新しく収集した行政関係資料を			
	含めた	た郷土資料の利便性の向上に努める。			
事業計画の概要		自己点検評価			
(1) 行政関係資料の収集 主な手段: 市発行の行政資料で、市民の生活に役立つ冊子体の資料 を収集する。 和 4 目標: 10月までに排架 年	実施状況				
B	分	(
	析				
事業計画の概要		自己点検評価			
令 和 5	実施状況				
度	分				
	析				
事業計画の概要		自己点検評価			
令 和 6 年 度	実施 状況	(
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	分析				
■ 事業計画の概要		自己点検評価			
T AN HI IN TO IM	実	P. SAILYR! IIM			
令 和 7 年	実 施 状況				
度	折				
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括					

第3次上尾市図書館サービス計画進捗管理シート 計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 20.0% 計画項目2.1. レファレンスサービス (4/20)0% 100% 50% 利用案内や情報提供など、基本的なレファレンスサービスの提供を着実に行うとともに、サービス自体の周知を徹底することにより活用促進を図ります。また、多様化・複雑化する利用者の情報ニーズに応えるため、レファレンスサービスを今後の図書館の中心的サービスと位置づけ、職員等の技能向上を含めた対応体制を構築します。 向 事業計画の概要 (1) レファレンスデスクの設置 国会図書館レファレンス協同データベース事業担当者研修会に **主な手段**:外部のレファレンス研修に積極的に参加する。 1名参加し、担当内で共有した。 _____ レファレンスデスクを設置する。 令和3年11月から火曜日午前、本館レファレンスデスクに職員を 状 配置した。 目標:年度内に設置 3 計画どおり実行。モニタリング結果からレファレンスデス 分 ク開設時の件数は44件であったが、レファレンス件数は令 和2年度比82件増である。レファレンスデスクの設置の有 効性は不明であるが、レファレンスについての需要は徐々 に増えてきていると思われる。 自己点検評価 (1) レファレンスデスクの周知・拡充 <u>主な手段</u>:レファレンスデスクの運営を継続し、 『広報あげお』や <u>-</u> 上尾市図書館ホームページで周知を行うことで利用促進を図る。 状 和 目標:四半期に1回周知 0 (2) レファレンスブックの収集 <u>主な手段</u>:レファレンス担当者での選書会議を行い、必要な資料に ついて購入する。 目標:前年度比3%増 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 庿 分 析

計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 10.0% 計画項目2.2. レフェラルサービス (2/20)0% 100% 50% 利用者の地域性の高い、あるいは専門性のある情報ニーズに対応できるよう、専門的な機関・団体又は個人の紹介を行う レフェラルサービスを推進します。できるだけ多くのサービスが提供できる体制を構築するために、市の公的専門機関、 専門家等との連携強化を図るとともに、SNS等の活用についても検討を進めます。 向 事業計画の概要 近隣の類縁機関の収集範囲や動向を調べた。図書館ホーム (1) 専門図書館の把握 **主な手段**:近隣の類縁機関の収集範囲や動向を把握する。 ページの「調べものに役立つリンク集」の内容の見直し、検討を 行った。 状 **目標**: データベース化 況 3 計画どおり実行したが、今後も市町村のホームページを研 **分** 究し、改良を加えていくことが必須と思われる。 析 自己点検評価 事業計画の概要 (1) 専門機関へと調査を繋げるフローチャートの作成 **主な手段**:目的ごとにどの専門機関を利用すればよいかがわかるフ ローチャートの作成及び利用者への配布、上尾市図書館ホームペ ジへの掲載を行う。 0 目標:年度内の実施 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 施 状況 0 分 析 【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

第3次上尾市図書館サービス計画進捗管理シート 計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 10.0% 計画項目2.3. 情報検索サービス等 (2/20)0% 50% 100% 多様化する利用者の情報ニーズに対応できるよう、テーマ別の資料案内の実施や資料検索システム、有用なオンライン データベースの導入、カレントアウェアネスサービス等利用者支援サービスの有効な活用方法について検討を進めます。 また、公衆無線LANの導入など多くの利用者が活用できるネットワーク環境整備について調査・研究を進めるほか、デ 向 ジタルデバイドの解消策についても講じていきます。 事業計画の概要 上尾市図書館ホームページトップページに、「調べる・相談する (1) テーマ別の資料案内の実施 (レファレンス)」のバナーアイコンを作成。リンクを種類ごとに、 **主な手段**:調べものに役立つプラットフォームを上尾市図書館ホー ムページ上に作成する。 「調べもののためのリンク集」、「図書館で行っているサービス」、 「上尾市についての調べもの、レファレンス」の項目に分けて、 目標:年度内に作成 利便性の向上を図った。 3 計画どおり実行。しかし、ホームページの満足度の具体的 分 要望から、ホームページ全体の見やすさに改良を加えるこ とが必須と思われる。 自己点検評価 事業計画の概要 (1) テーマ別の資料案内の充実 <u>主な手段</u>:上尾市図書館ホームページ上の「調べものに役立つプ 状 目標:年度内に実施 0 (2) オンラインデータベースの機能強化 /4 **主な手段**:市民の調査研究の一助とするため、朝日新聞クロスサー 分 チ(旧名「聞蔵Ⅱ」)に新たに全国の地域面や、明治・大正時代の 新聞データ等を追加する。 目標:年度当初に実施 析 事業計画の概要 自己点検評価 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 /4 分

【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

析

計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 15.0% ビジネス支援 計画項目2.4. (3/20)0% 50% 100% 特に市内のビジネス活動や研究活動の従事者、就業・起業を目指す人々の課題解決に向けた資料や情報の収集、提供を行うとともに、オンラインデータベースの紹介やリンク集の充実を図るなど、利用者が情報検索を行いやすい環境を整備し 業計画の概 (1) オンラインデータベースの紹介やリンク集の充実 図書館ホームページの「調べものに役立つリンク集」および「リ **主な手段**:他館の事例等も参考にしながら、ビジネスに有益なデー ンク集」のページに、「RESAS(地域経済分析システム)」「ハロー タベース・リンクを収集する。 ワークインターネットサービス」のリンクを新たに掲載した。「調べ ものに役立つリンク集」の令和3年度アクセス数は578件。 **目標**:ビジネスに役立つデータベース・リンク等を上尾市図書館 3 ホームページに掲載する。 計画どおり実行。「調べものに役立つリンク集」は令和3 分 年度578件利用された。今後も、ビジネスに役立つデータ -ス・リンク等の最新情報の把握に努める。また利用し やすいように改良を加えることが必須と思われる。 事業計画の概要 自己点検評価 (1) ビジネス支援に関する資料の収集 主な手段: 3·6分類や新書など、ビジネス支援に役立つ資料の収集 を行う <mark>和 旦標</mark>:駅前分館でビジネス関連本を前年度比3%多く購入 0 (2) 電子図書館におけるビジネス支援本の購入 **主な手段**: ビジネス支援に役立つ資料を購入する。 **目標**: 年間20タイトル以上 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 分 析 事業計画の概 施 状 況 0 庿 分 析

11

第3次上尾市図書館サービス計画進捗管理シート 計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 15.0% 計画項目2.5. 子育て・教育 (3/20)0% 50% 100% 子育て・教育に関して市民が抱える課題の解決に向けた資料・情報の収集、提供を行うとともに、書架やフロアのレイア ウトの工夫や情報端末の利用案内(使用方法等に関する説明・支援)などを積極的に行い、利用者が相談しやすい環境整 向 備を行います。 画の概要 (1) 子育て・教育に関する情報収集 関係各課に子育てや教育に関する資料を調査した。子ども支援 **主な手段**:子育て・教育に関する資料、情報を収集する。 課「あげお子育てガイドブック」、保健センター「健康カレンダー」 を収集し閲覧用ファイルを作成した。 状 <mark>和</mark> <u>目標</u>:子育て支援施設や公民館などのチラシ、保健センターの資料 を集め、閲覧用ファイルを作成 3 計画どおり実行。しかし、閲覧用に適している資料が少な 分かった。次年度は子育で・教育に関する関係部署との連携を図ることで、図書館の利用案内などを積極的に行い、利 用促進に努める。 自己点検評価 事業計画の概 (1) 子育て・教育に関する関係部署との連携 <u>主な手段</u>:子育て支援センターと相互の職員派遣を行い、連携強化 につとめる。 和 <u>目標</u>:年度内1回、同センターでおはなし会を開催。同センター職 員を講師として図書館に招き、講座等を開催。 0 (2) (仮)子ども・子育て複合施設との連携体制づくり <u>主な手段</u>: (仮) 子ども・子育て複合施設への絵本等を提供すると ともに、相互に情報発信を行う **目標**:あっぴぃぶっくる本を利用した団体貸出制度の検討と実施準 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 状 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 状 況 0 /4 分 析

令和7	実施状況	
年度	分	/4

第3次上尾市図書館サービス計画進捗管理シート 計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 5.0% 計画項目2.6. 健康・医療、福祉 (1/20)0% 50% 100% 健康・医療情報に関しては、専門性が高く回答制限事項となるケースも多いため、参考資料や情報の収集を図るととも 性に、レフェラルサービスへの展開など情報の仲介機能を高めます。また、福祉関係は、市の関係部署や地域の公共的団体 との連携強化により情報の仲介機能を高めます。 事業計画の概要 令和4年3月に市の関係部署(福祉総務課・健康増進課・高齢介 (1) 市の関係部署との連携強化 実 護課・障害福祉課・生活支援課)が発行する冊子体の資料を収 **主な手段**:市の関係部署が発行する健康・医療、福祉に関するチラ _____フレット等を収集する。 集し、今後の管理方法、収集の基準についてまとめた。 状 況 <u>目標</u>:年度内に配架・閲覧の仕方の方向性を決定 3 計画通り実施。しかし、当初想定したよりも資料の数が少 分 なく、サービスの向上には至らなかった。方策の検討を要 析 自己点検評価 事業計画の概要 (1) 市の関係部署との連携強化【継続】 <u>主な手段</u>:市の関係部署が発行する健康・医療、福祉に関するチラ _____シ・リーフレット等を排架する。 状 目標:第1四半期までに実施 0 (2) 健康・医療、福祉に関する講座の開催 <u>主な手段</u>:健康・医療、福祉に関する講座を関係機関と連携して開 催する。 目標:年度内に実施 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 施 状 況 0 分 析

計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 15.0% 計画項目2.7. 法律・司法手続き (3/20)0% 50% 100% 法律・司法手続き情報に関しては、専門性が高く回答制限事項となるケースも多いため、参考資料や情報の収集を図るとともに、レフェラルサービスへの展開など情報の仲介機能を高めます。また、参考図書や資料について、資料収集方針な どと調整を図りながら充実に努めます。 図書館ホームページの「リンク集」および「調べものに役立つリ (1) 法律・司法手続きに関する情報の収集 **主な手段**:データベースについて調査、研究をする。 ンク集」のページに、「日本司法支援センター(法テラス)」「e-Go v法令検索」「裁判例検索」「日本法令索引」のリンクを新たに掲 状 和 旦標:無料のデータベースのリンクを上尾市図書館ホームページに 載した。 3 掲載 計画どおり実行。今後も、法律・司法手続きに関する役立 分 つデータベース・リンク等の最新情報の把握に努め、適宜 更新していく。また利用しやすいように改良を加えること が必須と思われる。 事業計画の概要 自己点検評価 (1) 法律に関する資料の情報の整理 <u>主な手段</u>:本館・各分館に現行の法律知識に役立つ基本的な図書を 排架する 状 和 <u>目標</u>:年度内に実施 0 (2) 司法手続き等にかかわる関係各課との連携強化 <u>主な手段</u>:スムーズなレフェラルサービスを行うために、市関係各 課との調整を行う。 目標:年度内に実施 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 度 分 析

計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 15.0% 高齢者サービス 計画項目2.8. (3/20)0% 50% 100% 高齢者が使いやすいよう、ユニバーサルデザインに配慮した環境整備と図書館資料の提供を行います。また、近年では活動的な高齢者「アクティブシニア」が増加していることから、生涯学習意欲を支援するイベントの開催や資料提供、活動 向 環境を提供します。 事業計画の概要 アクティブシニア向けの図書資料セカンドライフコーナー734冊 (1) セカンドライフコーナーの充実 (1) セガンドブイブコーナーの元美 <u>主な手段</u>: セカンドライフコーナーにアクティブシニア向けの図書 資料を積極的に排架する。また情報提供のためのチラシ等を設置す (令和4年3月31日現在)中、アクティブシニア向け図書を令和3 年度中に、31冊配架した。 状 目標:年度内に実施 計画どおりに実行。しかし、チラシ等の設置は管理の難し 分 さから、検討したが排架は行わなかった。来年度は生涯学 習を支援するイベントや講座を検討する。 事業計画の概 自己点検評価 (1) アクティプシニアの生涯学習意欲を支援する講座の開催 **主な手段**:本に関連し、かつシニアの生涯学習を支援するためのイ ベント・講座を定期的に開催する。 状 目標:年度内2事業開催 0 (2) シニア向けの生涯学習情報の提供 /4 主な手段:放送大学、公民館講座、生涯学習サークル情報など高齢者の学習意欲の向上に有益な情報の提供を行う。 **旦標**:チラシの提供や上尾市図書館ホームページへの掲載 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 /4 庿 分 析 【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

第3次上尾市図書館サービス計画進捗管理シート 計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 5.0% 計画項目2.9. 障害者サービス (1/20)0% 50% 100% 図書館及び図書館資料の利用が困難な人に対して、これまで実施してきた点字資料の設置や大活字本の収集、録音資料等 の整備・提供、対面朗読、宅配サービスの実施のほか、図書館の利用を促進するための介助や音声機能のある電子書籍を 向 含む資料提供など多角的な支援を実施します。また、市の関係部署との連携強化を進め、個々のニーズに適したサービス 手法についても検討していきます。 事業計画の概 (1) 音訳資料のリクエストの迅速な対応 利用者からのリクエストに対しては、サピエ図書館から借用する 実 音訳資料で迅速に対応できている。貸出実績(403点)※前年度 **主な手段**:音訳資料で対応が難しい分野について、電子書籍での資 料充実を進める。 427点。令和4年6月から開始された障害者向け電子図書館サイ トについては令和3年度検討はできなかった。 目標:貸出実績の増 3 障害者向け電子図書館サイトについては、公表されている 分 情報は少ないため、令和4年度に引き続き、有用性等につ いて検討する。 自己点検評価 事業計画の概要 (1) 宅配サービス利用者への情報提供 **主な手段**:宅配サービス利用者へ、新着図書案内や電子図書館など 新サービスの案内を配布する。 **旦標**:図書館で発行する「みんなの図書館」、各種サービス案内を 発行後最も近い宅配時に配布 0 (2) 電子書籍の活用の検討【継続】 主な手段:障害者の利用に特化した電子書籍サービスについて、有 用性を検討する。 目標:年度内に検討 析 事業計画の概要 自己点検評価 施 況 0 分 析 事業計画の概要 自己点検評価 状 況 0 /4 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 康 分

【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

析

計画項目別達成水準 多様なニーズに応えるサービスの提供 基本方針Ⅱ 20.0% 計画項目2.10. 多文化サービス (4/20)0% 50% 100% 外国語利用案内の作成・頒布や外国語資料や情報の整備など、外国人市民の利用者が気軽に利用できる環境の整備を進めるため、市の関係部署やNPOなどとの連携体制を構築し、ニーズの把握に努めます。 事業計画の概要 (1)令和4年3月に、本館2階に「多文化コーナー」を設置し、外国 (1) 多文化コーナーの設置 **主な手段**: 多文化コーナー(仮称)に配架するための本を選定する。 人市民向けの本や多文化について学ぶ本を配架した。 **目標**:年度内に本館に多文化コーナー(仮称)を設置 (2) 外国語利用案内については、電子書籍の項目を追加した 状 他、軽微な修正を行った。 (2) 外国語利用案内の整備 3 主な手段:現行の外国語利用案内について定期的に内容の確認を行い、必要に応じて修正する。 (1)計画どおりに実行。多文化コーナーを設置した。令和3 分 |年度新規購入の13冊である。貸出回数が多い資料は、折り 目標:継続的に実施 紙の本や日本人に向けての資料であった。 (2)計画どおり実行。次年度も必要に応じて修正を行う。 自己点検評価 事業計画の概要 -ズの把握 (1) 外国籍市民等のニー **主な手段**:関係部署等と連携し、市内在住外国籍市民のニーズの把 握について検討する。 和 <u>目標</u>:第2四半期までに実施 4 (2) 「やさしい日本語」の活用 況 0 **主な手段**:「やさしい日本語」版の利用案内を作成・設置する。 /4 目標:第2四半期までに実施 (3) 外国語利用案内の整備【継続】 <u>主な手段</u>:現行の外国語利用案内について定期的に内容の確認を行 い、必要に応じて修正する。 <u>目標</u>:継続的な実施 析 事業 計画 の概 自己点検評価 状 況 0 分 析 事業計画の概 自己点検評価 施 状 況 0 分 析 事業計画の概 自己点検評価 状 況 U /4 分 析 【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括

奉	本万步	tЩ	市氏の字ひと沽動の支援			15. 0%			
計	・画 項 目 3.1. 乳幼児・保護者サービス					(3/20)	0%	50%	100%
方	向	性	ブックスタート事業の推進やおはなし会等イベントの開 識、感受性を育むきっかけづくりを支援します。また、 心して図書館を利用できる環境づくりを行います。						
			事業計画の概要				自己点	食評価	
和3年	<u>主な手段</u> す。あかり 日標: ② (2) お手段 んのじか	と ち診 は : ん	スタート事業の推進 か月検診時に絵本と赤ちゃん向けのブックリストを渡らればなし会のチラシを配布し、PRする。 を登員に絵本を配布 し会等イベントの開催 おはなしボランティアと連携を取り、おはなし会、えぼあかちゃんおはなし会を再開する。 を段階的に再開	実施状況 分	(2)おはなり えほんのり あかちゃん 4か月健記 た。コロ	ごかん 4回 いおはなし会	催。参加者 開催。参加者 開催。参加者 ★ 1回開催。 者全員に絵 工夫をした	皆数 30人 参加者数 7人	等を行うこ
			事業計画の概要				自己点标	倹評価	
令和 4 年度	<u>主な手</u> 段す。あか <u>目標</u> : 受 (2) お 主な手段 んのじか	と ・4: ・4: ・5診 は ・6: ・6: ・6: ・6: ・7: ・7: ・7: ・7: ・7: ・7: ・7: ・7	スタート事業の推進【継続】 か月検診時に絵本と赤ちゃん向けのブックリストを渡らんおはなし会のチラシを配布し、PRする。 哲全員に絵本を配布 し会等イベントの開催【継続】 おはなしボランティアと連携を取り、おはなし会、えほあかちゃんおはなし会を定期開催する。 か生活様式に対応したおはなし会等を、本館のほか、分	実施状況 分 析					0 /4
			事業計画の概要				自己点	全証価	
令和5年度				実施状況 分 析					0 /4
			事業計画の概要				自己点		
令和6年度				実施状況 分析					0/4
			事業計画の概要				自己点	食評価	
令和7年度				実施状況 分 析					0/4
[計画期間	引評値	西】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括						

基	本方針皿	市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準
=1	画項目		20.0%
āΤ	画 垻 日	3. 2. 児童サービス	(4/20) 0% 50% 100%
方	向 性	子供の発達段階に合わせた図書・資料を整備するとともに、S 書習慣や本への興味を高める読み聞かせやおはなし会その他 す。	
		事業計画の概要	自己点検評価
令和3年度	<u>主な手段</u> : 記 コレクールを <u>目標</u> : 説明重 内全小学校の (2) おはな 主な手段: お	売書パスポートの説明動画を作成する。読書パスポート を開催する。 動画の作成。市内小学校への配布。あげtubeで配信。市 D読書パスポートコンクールへの参加 し会等児童向けイベントの開催 おはなし会等の児童向けイベントの開催 か生活様式に対応したおはなし会や夏休み事業、クリス	説明動画を作成し、市内小学校へ配布。あげtubeで配信。 書パスポートコンクール表彰者数140人) おはなし会参加者数 35人、えほんのじかん参加者数30 あかちゃんおはなし会参加者数7人、体験図書館員参加者 12人、クリスマス会参加者数20人 コナ禍の中、直接小学校での読書パスポートの説明がで なかったが、説明動画を作成し、あげtubeで配信するな 工夫をして行うことができた。 置向けイベントは工夫をして行うことができた。
		事業計画の概要	自己点検評価
令和 4 年度	<u>主な手段</u> : 小 コンクールを <u>目標</u> : 市内全 (2) おはな 主な手段: お	スポートを活用した事業【継続】 小学校で読書パスポートの説明を行う。読書パスポートを開催する。 を小学校が読書パスポートコンクールへ参加 にし会等児童向けイベントの定期開催【継続】 おはなし会等の児童向けイベントを開催する。 い生活様式に対応したイベント・事業 年10回	0/4
		事業計画の概要	自己点検評価
令和 5 年度		実施状況分析	0 /4
		事業計画の概要	自己点検評価
令和 6 年度		実施状況分析	0/4
		事業計画の概要	自己点検評価
令和7年度		実施状況 分析	0 /4
[計画期間評(価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	

基本方針皿 市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準
計 画 項 目 3.3. 青少年サービス	20.0% (4/20) 0% 50% 100%
★ ☆ 桝 の活用、ブックトーク、ビブリオバトルなどのイベン l	的活動をさらに飛躍させるためのSNSや電子書籍などICT技術ト開催といった図書館利用促進に向けた仕組みづくりを進めます。 けのスペースの設置など、将来の社会の担い手を支援する学び・交
事業計画の概要 (1) 青少年向け電子書籍の収集 主な手段:青少年をターゲットにした電子書籍を収集する。 わ 1 担機:電子書籍全体の1割 3 年度	自己点検評価 「ティーンズ」向けのコレクションとして電子書籍83点を購入した。電子書籍全体の購入数712点に対し、11.6%を達成した。 計画通り実施。青少年に限定したモニタリング結果から、電子図書館を利用したことがない人がほとんどで、今後は周知の強化が求められる。ジャンルとしては小説・エッセイの要望が高かったため、選書の参考とする。
事 業 計 画 の 概 要 (1) 青少年向け電子書籍の収集【継続】	自己点検評価
1	施 状
<u>目標</u> :年1回	析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 5 年 度	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 6 年 度	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 7 年 度	実施状況 分析
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	

Ħ	本方針	ш	击	民の学びと活	動の支揮					門門	画項目別達成水	华	
_	TT 7J BI		. 19.	COT O'C'A	切り入版			15	5. 0%				
計	画項	目:	3. 4.	子供の読書	活動支援			(3	/20)	0%	50%	100%	%
方	向			の読書活動支援セン に基づき、家庭・地								ずお子ども読書	書プ
	(1) 家原 主な手段			事 業 計 画 の の 支援 絵本を選ぶきっかけ		絵本の紹介				会本のチラ	は検評価 シを作成、配布した	≿。本館の情	
和 3	を行う。			るチラシの定期的な			施 状 た本の- 化につれ	ター校 セットを なげた	を4校) E各校2 。	選定し、教利 回配送。利	斗書の単元をキー! 用校にアンケート	を行い、予算	3
年度	を定期的	: 「 に学	学校の 校に配	授業をきっかけに、 送する。 設置、セットの配送		「のセット」	分古かっ	た」 った」	「連想:	マップが分	アンケートによれ かりにくかった ₋ たため、次年度(」「貸出期間	
				事業計画の	概要					自己点	議検評価		
4	しい絵本 <u>目標</u> :保 (2)地 均	:保 の!ス 護者	護者が トの配 向け講 ク支援	座 1回、絵本リスト年1	2回配布		実施状況						0
年度	<u>目標</u> :ス (3)学権 <u>主な手段</u>	テッ 交へ0 ::「	プアッ ク支援 学校の	せボランティアの資質向_ プ講座の開催1回 糸 授業をきっかけに読 ットの選書・購入、学	会本リスト年2回配 :書が広がる本 <i>0</i>	布 Dセット事業の	分析						/4
				事業計画の	概 要					自己点	議検評価		
令和 5							実施状況						0
年度							分析						/4
				事業計画の	概 更					白己古			
令和 6				7 / 11 0			実施 状況			<u> </u>	N INCH I IIIM		0
6年度							分析						/4
				事業計画の	概要					自己占			
				7 ACH -7			宇			, — ///	NAME IN		
令和7年							実 施 状 況						0/4
年度							分析						, -
<u>r</u> :	计型相同	評価	ξ ι γ.κ. 4		Z-7 (000E)	- 4 1-4							

基本方針Ⅲ	市民の学びと活動の支援				計画項目別達成水準					
計画項目				5.0%						
計画項目	3.5. 若者の自立支援			(1/20)	0% 50% 10	00%				
方 向 性	若者世代の就学・就業やボランティアなど、その他地域に学習できる機会・環境を整備します。また、この世代有用なオンラインデータベースの紹介やリンク集の充身	代の情	報収集	手段がイン	料を収集、提供するとともに、図書館 ンターネット等によることが多いこと:	で気軽 から、				
	事業計画の概要				自己点検評価					
<u>主な手段</u> : 関	代に対する情報提供 引係各課と調整し、情報を提供する。 Fラシ等を集め、情報提供をする。	読書振興協議会が発行する「若い人に贈る読書のすすめ」を本実館 (対している) は は は は は は は は は は は は は は は は は は は								
度		分号	チラシが ンの提供	なく、計 を目標と	課の情報を調査したが、適当と思われ 画通り実施できなかった。次年度はチ せず、若者の自立支援に関する図書資 若者の自立を支援する。	゠゚゠゠゙				
	事業計画の概要				自己点検評価					
<u>主な手段</u> : 青 令 る。	社会生活に関する資料の収集 情少年向けの、進路や社会生活に関する資料を収集す で15点の資料の収集	実施状況分				0 /4				
		析								
	事業計画の概要				自己点検評価					
令 和 5 年 度		実施状況分	施 状 況							
		析								
	事業計画の概要				自己点検評価					
令 和 6 年 度		実施状況				0 /4				
		析								
	事業計画の概要				自己点検評価					
令 和 7		実施状況				0				
度		分析				/4				
【計画期間評价	画】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括									

基本方針皿 市民の学びと活動の支援	計画項目別達成水準
計画項目3.6. 学習活動の支援	20.0% (4/20) 0% 50% 100%
	市民の知的活動の支援を目的とした講座や相談会、展示会等のイベ も連携しながら生涯学習に関する情報提供に努めます。
事業計画の概要 (1) 知的活動の支援 主な手段: 知的好奇心を喚起する講座や展示の企画実施。また公民館等社会教育関連施設と連携したイベント開催や情報の提供を行う。 1	大阪の読書週間(10/27~11/9)に合わせて本や図書館に親しむ 大阪の読書週間(10/27~11/9)に合わせて本や図書館に親しむ 大阪の読書週間(10/27~11/9)に合わせて本や図書館に親しむ 大阪の読書ので表が、図書館まつりとして実施した。 実施事業:8事業、参加者:一般 104人、幼児・児童 89人 あげTube 「パースデーケーキをつくろう」 閲覧数:361回(令和4年3月18日現在)
事業計画の概要 (1)知的活動の支援【継続】 主な手段:知的好奇心を喚起する講座や展示の企画実施。また県内博物館や美術館、市内公民館等、社会教育関連施設と連携したイベント開催や情報の提供を行う。 1 世標:社会教育施設2施設以上と連携したイベント実施	自己点検評価 実施 状況 分 析
事業計画の概要	自己点検評価
en de la companya de	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
	実施状況 分析
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	

基本方針皿	市民の学びと活動の支援		20. 0%	計画項	目別達成水準	
計画項目	3.7. 情報活用能力向上支援		(4/20)	0%	50%	100%
方 向 性	情報社会における課題解決や情報リテラシー獲得・向上案内、講座を開催します。特にデジタルデバイドの解消ます。	上の支援とし 肖については	て、ICT	等の活用や理識・技能の向	!解に役立つ情報 上と併せて積極	の提供、利用的に取り組み
		実施状況 11月にそれた。日経ナクソス 計かが 参加時の	れぞれ運営 テレコン21 2 ・ミュージック らり実行。し シアンケート	会社を招いて 2回開催 参加 ・ライブラリー かし講座参加では、参加者	ック・ライブラリーに 操作方法等の講座	空を開催し 17人 4 った。講座 が「良い」
	事業計画の概要			自己点検	評価	
<u>主な手段</u> :介 引き続き開催 ロ 4 <u>目標</u> :オンラ	ラインデータベース(朝日新聞クロスサーチ(旧「聞蔵 &テレコン21、ナクソス・ミュージック・ライブラ	実施状況 分 析				0 /4
	事業計画の概要			自己点検	評価	
令 和 5 年 变		実施状況分析				0/4
	事業計画の概要			自己点検	評価	
令 和 6 年 支		実施状況 分 析				0/4
	事業計画の概要			自己点検	評価	
令 和 7 年 安		実施状況 分析				0 /4
	西】※令和3 (2021) 年度~令和7 (2025) 年度の総括					

基	本方針	- Ш	市民(の学び	と活動	か支援			4.5	00/	al a	画項目別達成水準		
計	画項	目	3.8.	ボラン	ノティブ	ア活動支援				. 0% /20)	0%	50%	100%	<u>,</u>
			0. 0.	11177	7 1 7	7133/12			(0)		070	30%	100/0	0
方	向	性	他の活動を 業を実施す	·積極的に るパート	こ支援する 、ナーとし	的側面を踏まえて、図書 りとともに、図書館サービ いて友好な協力体制の構築 か者を育成していきます	スに に努	係わるボ	ラン	ティア	活動の機	後会や場所の提供など.	、協働して	[事
令和3年度	<u>主な手段</u> 目標:年 (2) 既る 主な手段 催する。	と: ま 度 P 存の と: =	生活様式に あげTUBEを利 内に実施 ボランティ	対応した 利用したオ アへの活 薬染症拡力	ドランティ 動の場の 大防止に腎	ィア活動支援 ィアの活躍の場を設ける。	実施状況	画「バース」 (2) 大 ロ し 開催 大 ロ し て 間 で ま で で ま で で で で で で で で で で で で で で で	マデー 0月3 読書: して開こと で配こと	-ケーキ 0日か 週間(1 図書館 ばする ができ	Sいて図書 そをつくろら「あげT 0/27~1 まつりを うことが うこと きた。コ	点検評価 書館ボランティアを講師の うきょうはだれのたんし ube」に掲載した。 1/9)に合わせ、新型コロ 開催した。 できない事業に対し、 行うことで、中止する ロナ禍でボランティア 欲の維持につながった	シょうび」を コナ感染拡	3 /4
	/1\ b r				画の概						自己	点検評価		
令和4年度	<u>主な手段</u> 目標:年 (2) 既7 主な手段 催する。	: t 度 存の ::=	あげTUBEを利 内に実施 ポランティアへ の	刊用したホ ク活動の タ &染症拡フ	・ランティアの 場の提供 大防止に8	舌動支援【継続】 活躍の場を設ける。 【 継続 】 習意した図書館まつりを開	実施状況 分析							0 /4
			事	業 計	画の概						自己	点検評価		
令和5年度							実施状況 分析							0 /4
			事	業計	画の概	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					自己	点検評価		
令和6年度							実施状況 分析							0/4
			事	業計	画の概	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					自己	点検評価		
令和7年度							実施状況 分 析							0 /4
[i	計画期間	評値	面】※令和3	3 (2021) 年	──── F度~令和	17 (2025) 年度の総括								

基本方針Ⅳ 時代に合わせた環境整備	計画項目別達成水準
The state of the s	15. 0%
<mark>計 画 項 目</mark> 4.1. 学習活動環境の整備	(3/20) _{0%} 50% 100%
	尿庭でも職場・学校でもない第3の居場所「サードプレイス」として と含めた空間構築と環境整備を進めます。また、学びと活動の循環 よ連携して事業を積極的に行います。
事業計画の概要	自己点検評価
令用して、特に若年層向けの学習席を増設する。和目標:5席程度の増3年(2) 学習環境の提供	施(2)「自主勉強タイム」として、テスト前に中・高校生専用に集会室状を開放するイベントを企画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度は実施を見送った。
事業計画の概要	自己点検評価
(1) レイアウト変更等による学習環境の整備【継続】 主な手段:新規で机及び椅子を設置し、学習席の増設を行う。 令 目標:計8席程度 和 (2) 図書館内でグループワーク等のできる環境整備 生な手段:学習席の一部をグループワーク等の交流の場として開放	実施状況
度 目標: 年度内に実施	分
	析
事業計画の概要	自己点検評価
令	実施
和 5	状況
年 度	分
	析
事業計画の概要	自己点検評価
	実施
令 和	施状况
6 年	
度	
	析
	自己点検評価
令 和 7	実施状況
度	分
	析
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	

基	本方針Ⅳ	時代に合わせた環境整備				準			
÷⊥	画項目	4.0 電磁			15. 0%				
ĀI	四項日	4. 2. 運営 ————————————————————————————————————			(3/20)	0%	50%	100%	6
方	向 性	市民が安心して利用できるよう図書館資料と情報の安定 効率的な図書館運営を進めます。また、良質な図書館サ 査・研究を進め、業務委託内容の見直し等も含め、今後	ービス	くを提供	はするため	の効率的な			
1	/1\ m=\	事業計画の概要	E +	+n Alla A+ 1	:	自己点		-71141-	
令和	<u>主な手段</u> :窓 変更すること	業務のさらなる委託化 &口業務を長期継続契約とし、改善に繋がるよう仕様を : で民間活力導入効果を促進する。 書改訂箇所10項目以上	実施状況 分に	定した窓 新し、10 サー でする。	パロサービ ロナウイル 項目以上 こおいて、 、また、	スの提供が レス感染拡大 の改訂を行 安定的な Eニタリン	大防止策の資料流	様書について 情掃業務等を たことは評価 業務の満足度	
			析しい	は画期的	的な展開が	が図れなか	ったので、次年	度取り組んで	
		事業計画の概要				白口占	検評価		
4 年	主な手段: 窓 な事業の実现 目標: 新規へ (2) ICT設備	者の更なる活用 窓口業務の委託業者による民間ノウハウを生かした新た 見を図る。 イベントの実現1事業 構の導入に向けた計画策定	施 状況				1,5 R		0 /4
_		CT設備未導入の施設において、図書館更新計画にあわ 同けた計画案を策定する。 E3案策定	析						
		事業計画の概要				自己点	検評価		
令和 5 年度			実施状況分						0 /4
			析						
		事業計画の概要				自己点	給 評価		
		7 A H D V 1% X	実			п о лл			
令			施状						
令和6年度			況						0
年度			分						/4
			析						
		事業計画の概要				自己点	検評価		
令和7年度			実施状況				19 1 - Jan		0
度			分析						/4
[1	計画期間評値	西】※令和3 (2021) 年度~令和7 (2025) 年度の総括							

基	本方針Ⅳ 時代に合わせた環境整備									計画項	頁目別達成水	準	
								20.0	-				
計	画項目	∃ 4. 3	3. 墹	t 員 体制				(4/20	0%	ó	50%	100	%
方	向性				図書館運営が安定して 経験のある職員の配履								
和3年	主な手段: な職員配置 <u>目標</u> :司書 (2) 図書館 主な手段:	配維持	「門技能の。 要望の継続 寺する。 能取得者比 能取得者比 で で で で で で で で で で で で の で で る。 の で る。 で で る。 で で る。 で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	率50%以上 等への派遣、 レンス、そ	■推進 技能取得の推奨によ 会計年度任用職員含 受講 の他サービスに関する に派遣する。	it)	実施状況 司書:著 (2)参 (1) (1) (1) (2)	等技術取得 作権、児童2 回。今年度2 司書有資達 コロナ禍に	に司書 者50%以 サービス 4名 者成。 り は り は り は り は り は り し り り り り り り り り	以上を達 、、青少 ⁴ 。 技能取行 ンライ:	を1人確保。ま 成。 Fサービス等に 导者61.9%(st シ研修が増え <i>t</i> I上に努めた。	関連する研修 会計年度任用	4 /4
和4年度	<u>主な手段</u> : な職員配置 <u>目標</u> :司書 (2) 図書 主な手段: のための研	配を等 事情 作派 事情 作 職員	門技能の。 要望の継続 きする。者比 能取得者比 けなに講習。 権やレファレンス 権員全体の資	有資格者配置 前的な実施と 率50%以上 等 への派遣、 、その他サール	【推進【継続】技能取得の推奨によく会計年度任用職員含受講【継続】ご スに関する知識・技また、研修内容を館目	が) が能向上 内職員研	実施状況 分 析			日 6 6 6	央計1 面		0 /4
			事為	業計画の	概 要				E	自己点标	食評価		
令和 5 年度							実施状況 分 析						0 /4
			事意	業計画の	概 要				E	自己点板	食評価		
令和 6 年度							実施状況 分 析						0 /4
			事	業計画の	概要				F	自己点标	食評価		
令和7年度							実施状況 分 析						0 /4
[計画期間評	平価】	※令和3(2	021) 年度~	令和7 (2025) 年度の総	·············· 注括							

基	本方針	·M	時代に合わせた環境整備		20.0%
計	画項	目	4. 4. 施設·設備		(4/20) 0% 50% 100%
方	向	性	が進む施設については、利用者が安心・安全に利用でき	る	って利便性の高い全域サービスの展開に努めます。また、老朽化る水準の確保を第一に考えて必要な措置を講じます。その上で、 築物の計画の中で公共施設マネジメントとの整合性を図りながら
			事業計画の概要		自己点検評価
令和3年度	<u>主な手段</u> ケースの <u>目標</u> :年 (2)施設 <u>主な手段</u>	:選度の斜	公共建築物管理実施計画の実行 題設の老朽化対策について、実施計画に沿って、モデル とケース別シナリオの作成を行う。 別に完了 安心安全及び利便性確保	施状況 分	(1)図書館本館の老朽化に対し、3つのモデルケースを選定し、 実 それぞれのモデルケースのコストシュミレーション、シナリオの作施 成を行った。 状 (2) 昨 左 施設の工事・修繕による維持保全についても、年間14
	(1) LE	2 ±	事 業 計 画 の 概 要 公共建築物管理実施計画の実行【継続】		自己点検評価
和4年	<u>主な手段</u> し、 <u>目標</u> :年 (2)修築 主な手段 化を図る	:説度 着の 名	程定した複数のモデルケースについて庁内調整を実施 用角資料を作成する。 別に完了 履行及びLED照明器具設置による維持管理 分館の照明の照度を測定し、照度の低い箇所よりLED	実施状況 分	施 状 況
	<u>目標</u> :2於 LED化	を設 。	/年間以上の照明の照度測定、照明器具5基/年以上の	析	析
			事業計画の概要		自己点検評価
令和 5 年度				実施状況 分析	施 状況 分
			事業計画の概要		自己点検評価
令和6年度				実施状況 分析	施 状况 分
			事業計画の概要		自己点検評価
令和7年度				実施状況 分析	施 状況 分
[計画期間	評値	西】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括		<u>'</u>

基本方針Ⅳ 時代に合わせた環境整備	計画項目別達成水準
計画項目4.5. 安全管理	20.0% (4/20) 0% 50% 100%
方 向 性 事故、災害その他の非常事態による被害を防止するため、危機管理の手引書を作成し、定期的な訓練を実施します。また、防災上及び衛生上の設備点検については、法令その他の規定に基づき点検を実施し、安全確保に努めます。	
事業計画の概要	自己点検評価
(1) 避難訓練の実施及び手引書の作成 主な手段:消防計画等を見直し、避難訓練の実施する。その後手引書等を整備する。 和 旦握:本館、瓦葺分館 (2) サーマルカメラの設置 主な手段:新型コロナウイルス感染症まん延防止策として、図書館入口にサーマルカメラを設置する。 旦握:本館及び5分館に設置	施 参加者が訓練中の動きを把握できるよ手引書等を整備した。 (2)サーマルカメラも6台設置し、新型コロナウイルス感染症まん 延防止策として施した。
事業計画の概要	自己点検評価
(1) 法定点検等の履行による事故・災害の防止 主な手段: 法令に基づいた防災上、安全確保並びに衛生環境保持を 目的とする点検を実施する。 担標: 法定点検の履行及び点検結果に基づいた指摘箇所の改善 (2) 防災面の強化及び安全性の向上 主な手段: 避難訓練手引書等の見直し及び図書館各館の消防点検・	実施 状況 分
避難訓練等を実施する。 旦標 :消防点検1回/年以上の履行、避難訓練又は消防に関する研修の1回/年以上の実施	
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 5 年 度	実施状況 分析
事業計画の概要	自己点検評価
令 和 6 年 度	実施状況 分
	析
事業計画の概要	■
令 和 7 年度	実 施 状 況 分
	析
【計画期間評価】※令和3(2021)年度~令和7(2025)年度の総括	